

4月から分別が変わります

ごみの仕分けが簡単に！



ご注意を！

「家庭ごみ」を出すときは…

ガラスくず、電球など危険な物は紙で包んでなるべく袋の中央に入れるか、レジ袋に「危険」と書いて別に出してください。

生ごみを出す際は、できるだけ水切りをしてください。

「資源化物」を出すときは…

1辺の長さが50センチを超える金属類は「粗大ごみ」へ出して下さい。

空きびん・ペットボトルのキャップは、はずして「家庭ごみ」へ出して下さい。

割れたびんは「家庭ごみ」へ出して下さい。

写真・防水加工紙などは「家庭ごみ」へ出して下さい。

刃物やとがった金属類を出すときは、紙に包んで危険と書いてください。

御所野事業所に完成する新しい焼却炉のおかげで、4月からごみの種類が「家庭ごみ」「資源化物」「粗大ごみ」の3つになります。仕分けがとも簡単！

「もやせないごみ」がなくなり、**金属類を資源として回収**

4月から「もやせないごみ」がなくなり、プラスチック類やガラスくずなどは、生ごみなどと一緒に「家庭ごみ」として集め、高温で溶かして処理することになります。

また、なべ・やかん・オーブントースターなどの金属類は月1回、ガス・スプレー缶は空きびんと一緒に月2回、新たに「資源化物」として収集します。

空きびん、空き缶、ペットボトル、古紙類、粗大ごみについては、今までどおり集めます。

問い合わせ

環境企画課

☎(863)6632

※ピンクの文字がこれまでと出し方が変わった部分

種類	ごみの内容	出し方	収集回数
家庭ごみ	<ul style="list-style-type: none"> ○生ごみ(水分をよく切る) ○廃食用油(布や紙にしみこませる) ○草木類(50cm以内にして2束まで) ○衣類 ○紙おむつ ○再資源化できない紙類(写真、内側がアルミ加工のバックなど) ○ゴム・ビニール製品 ○プラスチック容器 ○プラスチック製品 ○発泡スチロール ○皮革製品 ○陶磁器くず ○ガラスくず ○蛍光灯・電球など 	白色半透明・透明の指定ごみ袋か 白色半透明・無色のレジ袋に入れて 	週2回
	金属類 空きびん ガス・スプレー缶 空き缶 使用済み乾電池 ペットボトル 古紙類 ○新聞・チラシ○雑誌 ○ダンボール○牛乳パック	透明指定ごみ袋に入れて 袋には入れず、回収箱へ 空きびんと同じ回収箱へ 透明指定ごみ袋に入れて 透明の小袋に入れて空き缶の袋へ 透明指定ごみ袋に入れて それぞれ分けて、紙ひもでしばる	月1回 月2回
粗大ごみ		戸別の有料収集(これまでどおり)	

収集日程 4月から「もやせるごみ」の収集がなくなり、新しく月1回「金属類」の収集が始まります。地区ごとの収集日程は本紙3月8日号に掲載します。なお、「家庭ごみ(現在のもやせるごみ)」、空きびん、空き缶、ペットボトル、古紙類の収集日程は変わりません。